

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

創造によって世界中のエモーショナルを刺激し、インターネットを通じて人々の心を豊かにするサービスを創造する

インターネット広告費
4兆459億円円

インターネット広告媒
3兆3,093億円円

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオの最適化

収益性の低い事業を縮小・撤退し、主力事業へのリソース配分を最適化

3. 財務基盤の強化

フリーキャッシュ・フロー重視の戦略的資産配分と負債構造の見直し実施

2. 既存事業のオーガニックグロース

経営資源やノウハウを活用して新規顧客を獲得し、既存市場でのシェア拡大

4. M&A戦略の強化

事業ポートフォリオの補完と既存事業とのシナジー最大化で競争優位性向上

③ 対処すべき課題

① 成長可能な事業確立

- ・ 2023年4月に持株会社体制へ移行し意思決定迅速化を実現
- ・ グループシナジーの最大化と経営資源の有効活用

② 海外事業展開の強化

- ・ 言語に依存しない直感操作アプリで世界ユーザー開拓
- ・ 国内にとどまらず海外市場への展開強化

③ 事業ポートフォリオ拡充

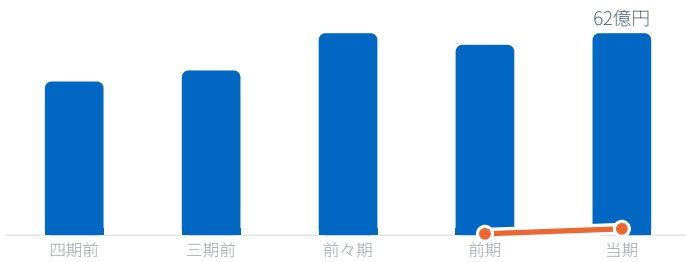
- ・ 2023年12月テトラクロマ連結子会社化でPicrewを成長させ中
- ・ 電話占いと恋愛相談METHOD順調成長、エンタメテック黒字化
- ・ 新規事業開発とM&Aを慎重に実施

面接で使えるポイント

- ・ ビジョン『Digital Well-Being』実現に向け、インターネット広告市場成長4兆459億円の波乗り戦略
- ・ 2023年4月持株会社体制で意思決定迅速化、グループシナジー最大化による競争力強化
- ・ Picrew・電話占いカリス・恋愛相談METHODなど多領域事業ポートフォリオで安定成長基盤構築

証券コード 7359

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
情報通信・サービス業に属する上場企業

主力事業・セグメント

- ・メディア 60.6%
- ・プラットフォーム 39.4%

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
62億円営業利益率
3.1%財務健康度
33点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 43.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
693万円

サービス業内 129位/524社

平均年齢
41.7歳

サービス業内 140位/527社

平均勤続
4.4年

サービス業内 372位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)東京通信グループ【7359】：決算情報

